



平成29年7月分 大分税関支署管内貿易概況

平成 29 年 9 月 6 日
門 司 税 関 大 分 税 関 支 署

県全体の貿易額

輸出額は560.9億円、前年同月比11.7%増、10か月連続のプラス
事務用機器、鉄鋼、船舶類などが増加
銅及び同合金などが減少
輸入額は772.8億円、前年同月比8.0%増、5か月連続のプラス
銅鉱、鉄鉱石、揮発油などが増加
原油及び粗油などが減少

主要品目 (単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	7,064	110.2	↑	鉄鉱石	16,599	119.2	↑
鉄鋼	17,994	107.9	↑	銅鉱	21,347	139.8	↑
銅及び同合金	7,283	97.2	↓	石炭	12,064	117.6	↑
事務用機器	9,449	123.3	↑	原油及び粗油	4,166	66.2	↓
映像機器	2,673	102.2	↑	揮発油	7,372	139.2	↑
船舶類	4,848	132.3	↑	液化天然ガス	8,611	117.5	↑

港（通関官署）別の状況 （詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

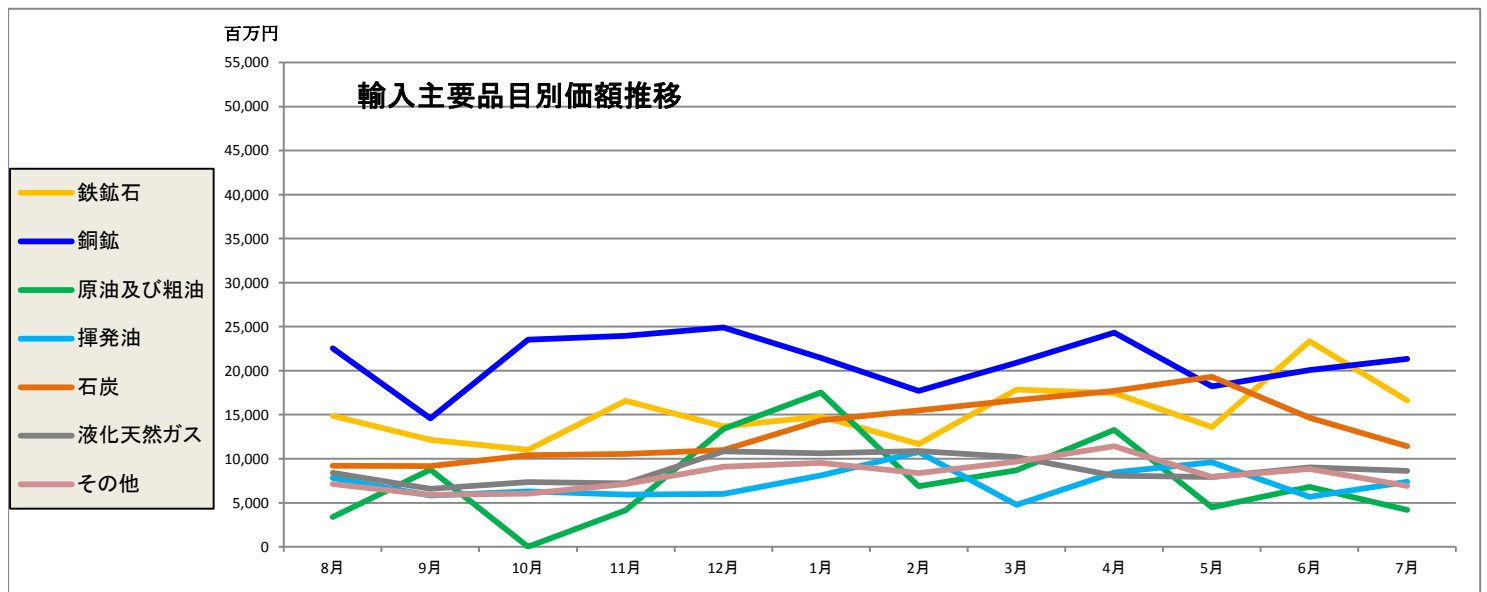
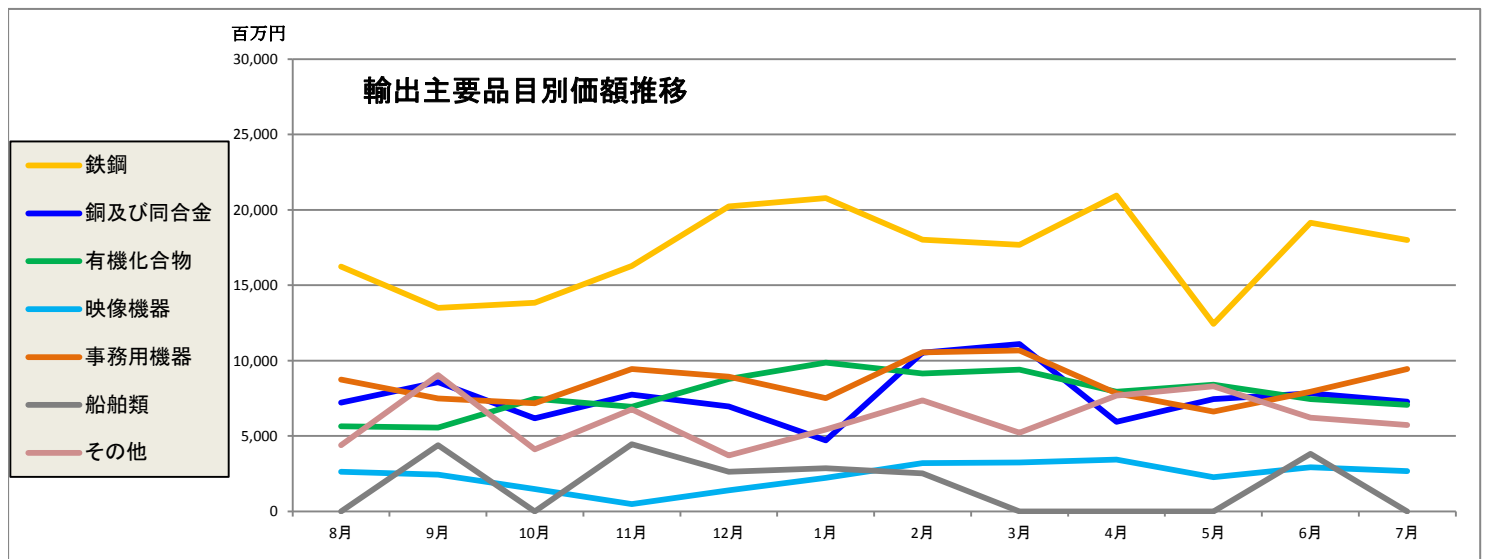
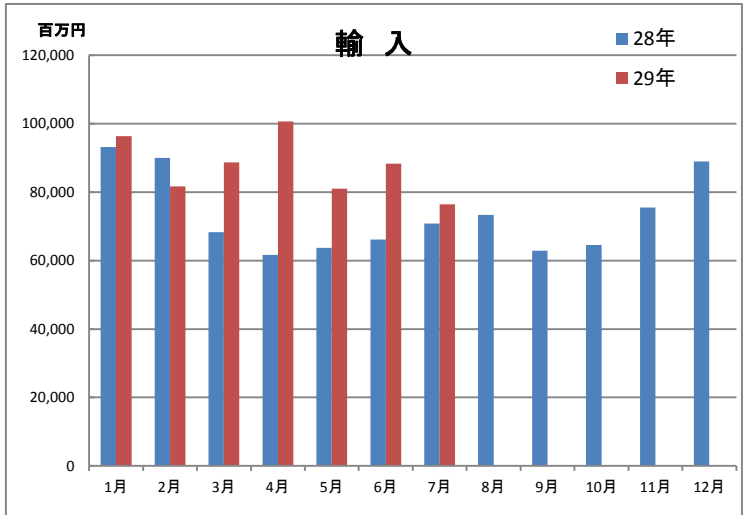
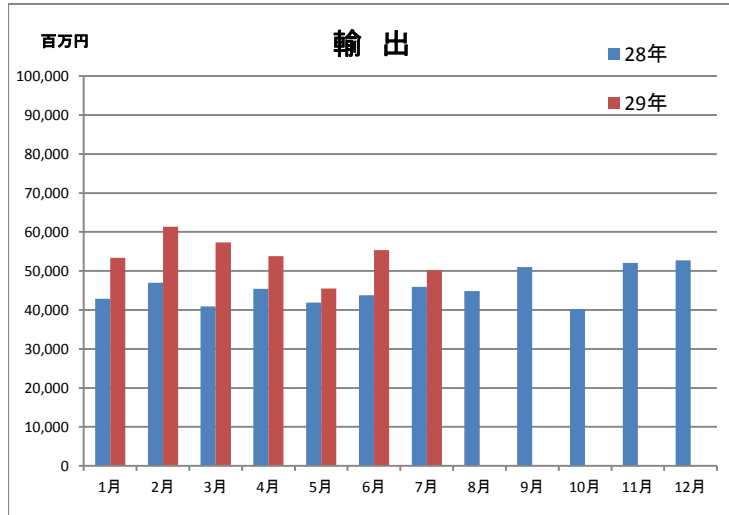
大 分） 輸出は502.0億円、前年同月比9.5%増。事務用機器、鉄鋼、有機化合物などが増加
輸入は764.4億円、前年同月比7.8%増。銅鉱、鉄鉱石、揮発油などが増加
佐 伯） 輸出は20.4億円、前年同月比5.5倍。船舶類、木材が増加
輸入は1.9億円、前年同月比0.5%減。魚介類、鉄鋼が減少
津久見） 輸出は38.5億円、前年同月比4.0%減。船舶類が減少
輸入は6.5億円、前年同月比55.5%増。石炭が増加
大分
空港） 輸出入実績なし

港 名（通関官署） (単位：百万円、%)

区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	50,199	109.5	↑	9か月連続のプラス	76,438	107.8	↑	5か月連続のプラス	入超	26,240
佐 伯(佐 伯)	2,043	547.7	↑	3か月連続のプラス	189	99.5	↓	3か月ぶりのマイナス	出超	1,854
津久見(津久見)	3,845	96.0	↓	2か月ぶりのマイナス	653	155.5	↑	2か月ぶりのプラス	出超	3,192
大分空港(大分空港)	-	-			-	-			-	-
大 分 県	56,087	111.7	↑	10か月連続のプラス	77,280	108.0	↑	5か月連続のプラス	入超	21,193

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。
※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。
※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>